

## 男女共同参画出前講座テーマ及びスケジュール

### <目的>

役割分業観等の慣習により女性の進出が遅れている「地域での男女共同参画」を推進するため、男女共同参画プラン推進連絡会委員協力のもと、地域で行われる集会等に出向き、講座（講演）を通じて慣習解消に向けた意識啓発を図る。

### <開催予定日時>

日時：平成24年2月27日（月） 午後2時30分～

場所：緑が丘防災コミュニティセンター 集会室

### <トークテーマ案>

防災分野における参画の促進（プラン2 - ①より）

～災害時における女性の視点の重要性～

### <タイムスケジュール／役割分担>

役割	時間配分	内容	担当
役場出発		※	
集合			
事前準備	15分	会場設営	事務局、全委員
受付開始		受付、資料・アンケート配布	委員、委員
開会	2分	開会のことば	委員
あいさつ	4分	推進連絡会会長あいさつ	高橋会長
〃	4分	地区長あいさつ	大城地区長
講師紹介	2分	二宮町女性防災隊	伊藤委員
講習	45分	AEDの使用方法等	二宮町女性防災隊
休憩	5分		
資料説明	10分	配布資料、トークテーマ	委員
意見交換	30分	フリートーク	委員
その他	2分	質疑応答、情報提供等	事務局
閉会	4分	閉会のことば	委員
〃		アンケート回収	全委員
片付	15分	会場片付	事務局、全委員
解散			
役場到着		※	

※ 現地で直接集合、解散していただいても構いません。

## <出前講座の内容>

### 【出前講座の主旨説明】

「男女共同参画」とは、その硬い印象の言葉を耳にしたことがあっても日常生活の中で触れる機会が少なく、女性に偏った考え方だという認識を持たれがちである。しかし、国においては法制化され、町でも男女共同参画プランを制定してさまざまな分野で事業を推進していることを紹介し、身近な事柄であるということ再認識してもらい、住み良いまちづくりを進める上で「地域での男女共同参画の推進」は重要なことであることについて説明する。

### 【出前講座の進め方】

今回のテーマとした「災害時における女性の視点」の中にも男女共同参画に通ずるものがあることを紹介し、安全・安心分野に関する女性の参画から地域活動全般への女性の参画に話を派生させる。また、男女共同参画の考え方には世代間での衝突もあり、急な考え方の変化にすぐに対応することは難しいという現状と、理解を図りながら少しずつ考え方を変えていくには地道な啓発活動の継続が必要であることを訴える。

### 【啓発する内容（案）】

- ①「普段の生活に根強く残る固定的性別役割分業意識の解消」
  - ・AEDの救命技術は老若男女を問わず必要な技術であることを通じ、緊急時に限らず、日頃から性別に捉われることのない分業意識が世界的に求められていることについて啓発する。その際、災害時における自然な役割分担を否定するものではないということは誤解のないよう伝える。
- ②「災害時における女性の視点の重要性」
  - ・災害等の緊急時の話から派生して、これまで防災の場に「女性への配慮」が欠けていた点を挙げ、実際に被災地で「トイレを分けなかったことで健康被害が出た事例」や「犯罪が発生した事例」、「授乳スペース・育児スペースが乳幼児のいる家族から求められていること」など、「女性の視点の重要性」について啓発する。
- ③さらなる女性の参画促進
  - ・これまで慣習等により女性が主体的に参画してこなかった（これなかった）分野が他にもまだまだあることを挙げ、希薄化が懸念される地域活動の場をより活発化させていくためには、男性だけでなく女性自身の積極的な参画意識が重要となってくることについて啓発を行い、身の回りのできることから実践してもらえよう働きかけを行う。